



超值附赠

日文三体习字帖
沪江学习卡

晨读夜诵 * 每天读一点 日语短文精华

提升日语能力 培养阅读习惯

选文短小 语言浅显 话题丰富 题材广泛
日汉对照 全书注音 文质兼美 愉快自学

编著◎聂中华



华东理工大学出版社
EAST CHINA UNIVERSITY OF SCIENCE AND TECHNOLOGY PRESS

晨读夜诵 * 每天读一点 日语短文精华

提升日语能力 培养阅读习惯

选文短小 语言浅显 话题丰富 题材广泛
日汉对照 全书注音 文质兼美 愉快自学

编著◎聂中华

超值附赠

日文三体习字帖
沪江学习卡



华东理工大学出版社
EAST CHINA UNIVERSITY OF SCIENCE AND TECHNOLOGY PRESS

· 上海 ·

图书在版编目(CIP)数据

晨读夜诵·每天读一点日语短文精华 / 聂中华编著. — 上海:
华东理工大学出版社, 2015.8

ISBN 978-7-5628-4318-4

I. ①晨… II. ①聂… III. ①日语-阅读教学-自学参考资料
IV. ①H369.4

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2015)第 141773 号

晨读夜诵·每天读一点日语短文精华

编 著 / 聂中华

责任编辑 / 金美玉

责任校对 / 张 扬

封面设计 / 戚亮轩

出版发行 / 华东理工大学出版社

地 址: 上海市梅陇路 130 号, 200237

电 话: (021)64250306(营销部)

(021)64250875(编辑室)

传 真: (021)64252707

网 址: press.ecust.edu.cn

印 刷 / 江苏省句容市排印厂

开 本 / 890mm×1240mm 1/32

印 张 / 7.75

字 数 / 201 千字

版 次 / 2015 年 8 月第 1 版

印 次 / 2015 年 8 月第 1 次

书 号 / ISBN 978-7-5628-4318-4

定 价 / 26.80 元

联系我们: 电子邮箱 press_wy@ecust.edu.cn

官方微博 e.weibo.com/ecustpress

天猫旗舰店 <http://hdlgdxcbbs.tmall.com>



前 言

《晨读夜诵·每天读一点日语短文精华》是一本旨在提高日语语言的领悟力和鉴赏力,掌握丰富多彩的表达方式,提高日语写作水平的阅读书。它还是陶冶情操,丰富内涵,提升文化品味的好读本。

本书优选 109 篇最有趣、最有用、最优美的短篇,适于诵读。全书日汉对照,日语地道规范,译文准确流畅,重点单词特别标注,在学习日语的同时,提高美学修养。

本书适用于初级以上日语水平的读者。

诵读本书,你既能得到审美的愉悦,提高日语语言的领悟力,又能学习日语写作技巧,掌握丰富多彩的表达方式,提高日语写作能力。同时,它还是道德修养、为人处世的好读本。通过阅读,能提升你的文化品味,了解人生百态、世事沧桑,帮你找到人生的坐标,助你走向理想与辉煌。

本书是 2015 年北京市教委实践教学项目的部分成果,北方工业大学日语系罗飞、閻月、徐丽娟、张易潇、郑苏敏翻译了大部分文章的初稿。在此,我谨向他们表示诚挚的谢意。

编 者

2015 年 6 月

目 录

第一章 开心一刻

- 1 お金拾い^{かねひろ}..... (2)
- 2 遠めがね^{とお}..... (4)
- 3 真昼のゆうれい^{まひる}..... (6)
- 4 お代わり^か..... (7)
- 5 七の字^{しち じ}..... (9)
- 6 釜ぬす人^{かま びと}..... (10)
- 7 臼を負うて馬に乗る^{うす お うま の}..... (12)
- 8 狩人^{かりうど}..... (13)
- 9 なぞ..... (15)
- 10 猫の名^{ねこ な}..... (17)
- 11 目をさます^め..... (18)
- 12 焼き氷^{や ごおり}..... (20)
- 13 日はどこから暮れる^{ひ く}..... (21)
- 14 絵に画いた道具^{え えが どうぐ}..... (23)
- 15 鬼は外^{おに そと}..... (25)
- 16 鎌を忘れたところ^{かま わす}..... (26)

- 17 お寺^{てら}の児^{ちご} (27)
- 18 亀^{かめ}は万^{まん}年^{ねん} (29)
- 19 貧^{びん}乏^{ぼう}神^{がみ} (30)
- 20 猿^{さる}が似^にている (31)
- 21 身^み投^なげ (32)
- 22 借^{しゃ}金^{っきん}取^とり (34)
- 23 道^{どう}場^{じょう}破^{やぶ}り (36)
- 24 うでじまん (38)
- 25 ゆうれいの^{いのち}命 (40)
- 26 たこの^{けいりやく}計略 (42)
- 27 火^か事^じ見^み舞^まい (44)
- 28 花^{はな}売^うり (46)
- 29 嘘^{うそ}の種^{たね} (48)
- 30 うなぎ (50)
- 31 あま酒^{ざけ} (52)
- 32 雪^{ゆき}の広^{ひろ}さ (54)
- 33 身^{しん}長^{ちょう}ちがい (56)
- 34 まんじゅうこわい (58)
- 35 金^{かな}づち (60)
- 36 オウムの^{へんじ}返事 (62)
- 37 食^くった食^くった (64)

第二章 奇聞怪事

- 1 地の底^{ちそこ}から (70)
- 2 はえになったお玉^{たま} (72)
- 3 ぬけ首^{くび} (74)
- 4 石^{いし}になった男^{おとこ} (76)
- 5 うちわのような手^て (78)
- 6 人形^{にんぎょう}のかみがのびる (80)
- 7 けんかする石^{いし}のきつね (82)
- 8 若返^{わかがえ}りの水^{みず} (84)
- 9 白^{しろ}いかみの女^{おんな} (86)
- 10 きつね火^び (88)
- 11 消^きえた家^{いえ} (90)
- 12 一丈^{いちじょう}のみみず (92)

第三章 认清自我

- 1 すぐに絶望^{ぜつぼう}してしまう (96)
- 2 人^{ひと}を信じ^{しん}られない (98)
- 3 自分^{じぶん}の主^{しゅ}張^{ちやう}が通^{とお}らない (100)
- 4 付^つき合^あいが悪^{わる}い (102)
- 5 しゃべるのが苦手^{にがて} (104)

- 6 ^{れんあい}恋愛ができない…………… (106)
- 7 よく^{わす}忘れ^{もの}物をする…………… (108)
- 8 ^{けいしきてき}形式的なことを^い忌み^{きら}嫌う…………… (110)
- 9 ^{ふつう}普通の^{ひと}人のようにできない…………… (112)
- 10 すぐに^{あせ}焦ってしまう…………… (114)
- 11 ^{こんなん}困難なこと^にから逃げる…………… (116)
- 12 いつまでも^{せいちょう}成長しない…………… (118)
- 13 ^か勝ち^ま負けに^{こたわ}拘る…………… (120)
- 14 ものおぼえが^{わる}悪い…………… (122)
- 15 なんでも^{ひと}人に^あ合わせてしまう…………… (124)
- 16 ^{さいきん}最近ときめくことがない…………… (126)
- 17 いつも^{けいかくだお}計画倒れ…………… (128)
- 18 ダイエットが^{つづ}続かない…………… (130)
- 19 ^{なに}何かを^{はじ}始めるのが^{こわ}怖い…………… (132)
- 20 ^{ひと}独り^{こと}言^{おお}が多い…………… (134)
- 21 ^{しんちょう}慎重すぎる…………… (136)
- 22 ^{みと}認められたい^{きもち}気持ちが^{つよ}強い…………… (138)
- 23 ^い言い^{わけ}訳^{おお}が多い…………… (140)
- 24 ^{むだ}無駄に^{じかん}時間を^す過ごしてしまう…………… (142)
- 25 ^{ごうまん}傲慢である…………… (144)

- 26 自分^{じぶん}の実^{じつ}力^{りき}を出^だし切^きれない (146)
- 27 自分^{じぶん}がよ^よく分^わからない (148)
- 28 人^{ひと}に頼^{たよ}ってしまう (150)
- 29 傷^{きず}つきやすい (152)
- 30 いくら頑^{がん}張^ばっても報^{むく}われな^い (154)
- 31 人^{ひと}と深^{ふか}く付^つき合^あへない (156)
- 32 知^しったかぶ^りをす^る (158)
- 33 怖^{こわ}がりである (160)
- 34 何^{なに}もかもうま^くいかな^い (162)
- 35 目^{もく}標^{ひょう}にな^なかなか到^{とう}達^{たつ}できな^い (164)
- 36 自分^{じぶん}の決^{けつ}断^{だん}に自^じ信^{しん}が持^もてな^い (166)
- 37 友^{とも}だちが少^{すく}ない (168)
- 38 周^{まわ}りの目^めが気^きにな^る (170)
- 39 自分^{じぶん}に甘^{あま}い (172)
- 40 頼^{たの}まれ^ると嫌^{いや}と言^いえな^い (174)
- 41 初^{しょ}心^{しん}を忘^{わす}れてしま^う (176)
- 42 完^{かん}全^{ぜん}主^{しゅ}義^ぎである (178)
- 43 心^{しん}配^{ぱい}性^{しょう}である (180)
- 44 すぐ現^{げん}実^{じつ}逃^{とう}避^ひする (182)
- 45 見^み栄^えっぱ^りである (184)

第四章 智慧人生

- 1 今日一日を大切にすること (188)
きょういちにち たいせつ
- 2 成功への道 (190)
せいこう みち
- 3 「時間」は見えないからこそ、大事に使う (193)
じかん み だいじ つか
- 4 後悔しない人生 (195)
こうかい じんせい
- 5 自分を救い出してくれるもの (198)
じぶん すく だ
- 6 泣けるときは、幸せなとき (201)
な しあわ
- 7 「いいこと」が相手に迷惑な場合も (203)
あいて めいわく ばあい
- 8 時間は待てくれない (206)
じかん ま
- 9 失敗から教えられること (209)
しっぱい おし
- 10 不運を祖先のせいにしていないか (213)
ふうん そせん
- 11 自ら負けを認めたときが、本当の負けだ (217)
みづか ま みとほんとう ま
- 12 人を愛するために、自分を愛してみる (221)
ひと あい じぶん あい
- 13 「ノルマ達成」を目標とするな (224)
たっせい もくひょう
- 14 自分に合わないものを身につけていませんか (229)
じぶん あ み
- 15 幸せへの道 (234)
しあわ みち

第一章 开心一刻

1 お金拾い

「お金を拾うのはいいもんじゃ。」

「おれはまだ拾ったことがないんだが、そんなにいいものかい？」

ともだちからそれを聞いた男、家にもどって、そんなにうれしいならやってみようと思い、自分のお金をほうり投げました。

「あれ、どこへ行っちゃった？」

お金はころころ転がって、見えなくなっていました。

「あの金がないと困るんだよ。ありゃりゃ、ここにもない…こっちにもない。」

半時も探して、ようやくお金を見つけました。

「ああ、あった！よかった。ほんとにお金を拾うというのはいいもんだ。」

难词注解

ほうり投げる：向远处抛出

ころころ転がる：叽里咕噜地滚

译文赏析

拾 金

“捡到钱真是好啊。”

“我还没有捡到过钱呢，感觉真的那么好吗？”

有一个人从朋友那里听说此事，回家以后一直想：如果捡到钱真让人那么快活的话，就试一下好了。于是把自己的钱往远处抛

出去。

“哎哟，扔到哪里去了啊？”

钱叽里咕噜地滚走不见了。

“没了那钱可不行啊。哎呀哎呀，这里也没有……这边也没有。”

找了一个小时，好不容易才找回了钱。

“啊，找到了！太好了！原来捡到钱的感觉真的很好啊。”

2 遠^{とお}めがね

「おい、熊^{くま}さん、何^{なに}やってるんだい？」と、長助^{ちようすけ}さんが聞^ききました。

「めずらしい遠^{とお}眼鏡^{めがね}を貸^かしてもらってね。こいつは遠^{とお}いものが、そばにあるようによく見^みえるもんだから、あちこちながめていたのさ。」

「それにしても、泳^{およ}ぐような手^てつきを、さっきからしていたじゃないか。もうじき祭^{まつ}りだから、踊^{おど}りのけいこでもしているのかとおもったら、そうでもないらしい…」

「長^{ちよう}さん、おまえものぞいてごらんよ、あの橋^{はし}のところ。金^{かね}が落^おちてるんだよ。それを拾^{ひろ}おうと思^{おも}って、さっきから手^てを伸^のばしているんだが、どうしても拾^{ひろ}えねえ。」

难词注解

遠^{とお}眼鏡^{めがね}：望^{ぼく}远^く镜^{きん}

手^てつき：手^て势^し

おどりのけいこ：舞^ま蹈^う练^{れん}习^し

手^てを伸^のばす：伸^の手^て

译文赏析

望 远 镜

“喂，阿熊，你在做什么？”长助问。

“我借来了很罕见的望远镜。这东西能把远处的东西看得清清楚楚，好像就在旁边一样。所以我在到处看呢。”

“原来如此啊。我刚才看你打的手势好像在游泳呢。本来以为快过节了你在练习舞蹈，看着又不像……”

“阿长，你也来看看，看那座桥的地方。掉了一块钱，我想把它捡起来，可是怎么也捡不着。”

3 真^ま昼^{ひる}のゆうれい

つま な おとこ ひとり ひるめし た
妻を亡くした男が、一人で昼飯を食べていると、ヒュードロドロと死んだ妻が現れました。

「やや、おまえはゆうれい！何かおれにうらみでもあつて出てきたか。」

「いいえ、なつかしくて出てきたのです。」

「それにしても今は真^{いま}っ昼^ま間^{びるま}。ゆうれいは夜^{よる}、出て来るものではないのかね。」

すると、ゆうれいが答^{こた}えました。

「だってよるは怖^{こわ}いんですもの。」

难词注解

ま びる ま
真^まっ昼^{びる}間^ま：白昼，大白天

ヒュードロドロ：（幽灵上场时的鼓声）咚咚

译文赏析

大白天的鬼

有个丧妻的男人正在一个人吃午饭，死去的妻子幽然出现在面前。

“呀，你是鬼啊。对我有何怨恨而现身啊？”

“不是。我是因为想念你才出来的。”

“即便如此，现在是大白天，鬼不应该晚上才出来的吗？”

亡妻的鬼魂回答说：“可是晚上太恐怖了啊。”

4 お代わり

「どうも腹がすきました。ご無心ながら、飯をご馳走していただきとうございます。」

「お安いご用です。さあさあ、おあがり下さいませ。」

お膳立てをして、飯びつを開けてみますと、やっとお椀にいっぱいほどありましたので、それを盛って出しました。

客はそれをサラサラッと、食べてしまいましたが、奥さんはいつまでも、「どうぞ、お代わりを…」と申しません。

そこで客は、お椀の中を見ながら、「このお椀は、なかなかいい道具でございますなあ。」と言いますと、奥さんは飯びつの中を、客に見せながら、「はい、この飯びつといっしょに、買いました。」

难词注解

お膳立て：备膳、准备饭菜

飯びつを開ける：打开饭桶

译文赏析

再来一碗

“肚子好像有点饿了。真不好意思，想向您讨口饭吃。”

“这好办。来来，快进来吧。”

备好菜后，女主人揭开饭桶一瞧，勉强还够满满一碗饭。于是就盛好饭端了出来。

客人“刷刷”地把饭吃完了。可是，女主人始终没开口说“来，再给